



山口県助産師職能委員会 研修報告

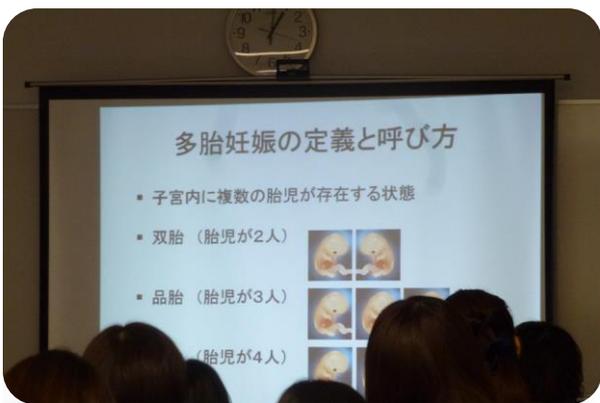


平成 29 年 11 月 11 日（土）、山口県看護研修会館において、第 4 回新人助産師研修・公開講座が開催されました。徳山中央病院 産婦人科部長 伊藤淳先生、山縣芳明先生に「ハイリスク妊産褥婦の病態と管理」について講義をして頂きました。新人助産師 19 名、公開講座 9 名の参加がありました。

「切迫流早産」「PIH」「前置胎盤」「多胎」「GDM」「FGR」について、病態と管理を大変詳しく、解りやすくご講義頂き、受講者からは「定義、分類、診断基準、原因、治療が整理され分かりやすかった」「実際にハイリスク妊産婦を担当する際、どのようなことに注意し看護を行えばよいか参考になった」という意見が多く聞かれました。



最後に、「Baby をベストな状態で、人生のスタートラインに立たせてあげることが目標。助産師と一緒に山口県の周産期医療を盛り上げて行きたい」というエールを頂き、助産師として、妊産褥婦・Baby の命を預かっているという使命を再認識することが出来ました。これからも自己研鑽し、新しい知識を身につけ、山口県の周産期医療に少しずつでも貢献して行きたいと思いました。



今後も、助産師の人材育成を図る為、助産師の助産実践能力の向上を図る為、様々な研修を計画しています。皆様の参加をお待ちしています。

山口県看護協会 助産師職能委員会

